

理事長にインタビュー

理事長

岸野 伸彦 先生

「患者様の大きな変化と喜びを一緒に共有できることがこの仕事の喜び」

埼玉県川越市にある「医療法人社団茂徳会 らいおん歯科」は、インプラント治療分野で豊富なキャリアを誇る岸野伸彦先生が2007年に開院された歯科クリニック。今回は年間600件以上のインプラント治療を手掛けられるという岸野先生に、気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

治療をすると、皆さんすこぶる元気になって

—— まずは初めの質問ですが、岸野先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

失われた機能を高いレベルで回復できることです。つまり、残っている歯を削らない、残っている歯に過重な負担をかけない、そして（入れ歯などの他の選択肢よりも）自分の歯のようにしっかり噛めるというメリットがあります。

また結果として、残っている歯を長持ちさせる、つまり他の歯を守るという予防効果もインプラント治



療は高いと考えております。

—— インプラントは予防効果まであるのですね。では実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょう？

見た目の改善や噛めるようになって充実感が増したとの意見をいただくことが多いです。「今まで楽しめなかった食事が大いに楽しめた。食事の時間が楽しくなった。」などですね。

治療をすると、皆さん顔色が良くなったり、すこぶる元気になっていらっしゃいますね。

—— そのように満足度の高いインプラントですが、やはり「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょう？

近年において歯科業界の研究開発の多くは、インプラント治療に向けられています。そうしたことが、治療技術、診断技術の向上につながり、他の治療方法に比べ格段の進歩を遂げています。実際に、企業や大学により診断・治療機器が次々と開発されています。

つまりインプラント治療は、安全性も治療成績も



以前より向上している治療方法であると考えています。ですので安心していただけたらと思います。

強みは多面的なご提案ができること、治療経験が豊富なこと

—— 以前よりずっとインプラントは進化しているのですね。

ところで岸野先生は、常に進化するインプラントの技術、知識をどのように習得されておられますか？

大学や企業、学術団体から日々アップデートされる情報を得ています。

それと同等に重要なこととして、臨床経験に基づくリアルな情報を得ることも大事なことで考えております。学術書では載らないような治療経験が豊富な先生方の中では、当たり前で共有している細かいテクニックがあります。そうした情報は貴重な情報であることが多いです。そのため、インプラント治療を多く手掛ける先生方と交流等を行い、そうした情報を積極的に得よう常に心がけております。

—— では、患者様とコミュニケーションをとる上で心掛けている点はどこでしょうか？

初めて治療を受けられる方が多く、ご不安も皆様多種多様であろうかと思います。

それゆえ、様々な情報を本やインターネットなどの媒体から得られる方もおられます。ですが、診療する中で感じることは、臨床経験がないと得られない経験や情報がとても多いということです。

当院では患者様がご不安をお持ちである内容に関してとても重要視しています。そのご不安を踏まえ、

今まで培った多くの診療経験に基づいたご提案を行い、患者様のご不安の解消につながるよう心掛けております。

—— 不安に感じておられる患者様もインプラント治療に安心して臨めそうですね。

では、岸野先生、ずばり！お聞きしますがクリニックの強みはどこでしょうか？

一つに、インプラント治療に限らず、矯正治療や審美治療にも積極的に取り組んでおり、多面的なご提案ができることです。

もう一点は、CT・専用オペルーム・最新機器を完備しているのももちろんのこと、長年インプラント治療に携わっているということです。インプラント治療に限りませんが、診療経験がないと知り得ない情報や知識があると思います。当院は多くのインプラント症例数を有しており、様々な患者様のご要望に対応できると考えております。

—— ご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

以前は、休日にも講習会などに多く参加し、技術の習得・向上に励んでいました。

最近では、継続して講習会などに多く参加しながらも、家族と過ごす時間も確保するようにしています。そうした時間が診療にヒントを与えてくれるなど、良い診療に繋がっているのを実感しています。

—— それでは最後に一つお伺いします。岸野先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

インプラントに関していえば、治療の結果として失われていた噛む機能が着実に回復する、つまり全然噛めなかった状態が噛めるようになるということです。無かった歯が復活した、それだけでも大きな変化だと思いませんか。この大きな変化を多くの患者様が驚くとともに大変喜んで頂いており、その喜びを一緒に共有できることが、この仕事の喜びです。

